

佐伯発、**粋**で元気な  
企業と働く人々をご紹介します

# イキな佐伯の ヒトと企業

Vol. 29

かねだ しんいち  
**金田 真一さん**  
入社35年/工場長

きだ しゅうじ  
**貴田 修史さん**  
入社半年/点検・整備

かわした はるか  
**川下 春香さん**  
入社23年/機装品製造

**ロジさん**  
入社3年/フィリピンからの研修生

よしゆき まこと  
**吉行 誠さん**  
入社23年/課長



佐伯に根ざし海の安全を守る！

## — 創業45年の救命艇メーカー —

全国に数社しかない一般商船用の救命艇を取扱う会社です。木造、鉄製、FRP製と変遷してきた救命艇製造の実績を持ち、現在は海外メーカーと協力して海外製の救命艇を日本各地の造船所へ多数納入しています。救命艇はいざという時に船員の命を救う重要な物です。“売って終わり”ではなく、定期的な点検・整備を請負い、海の安全を守る一助を担っています。

## — 高い技術力で造船業界へ貢献 —

救命艇のほかにも、内航船に備付ける交通船や造船用機装品の製造も行なっています。過去には、津波救命艇を手掛けたこともありました。

造船のまち・佐伯に根ざした企業として、これからも様々な側面から日本の造船業界へ貢献していきたいと思っています。そのため一緒にがんばってくれる人材を募集しています。

## — やりがいと誇りある仕事 楽しい雰囲気も自慢 —

⑥ 人の命に関わる仕事ですから責任重大。でも、それ以上にやりがいがあります。会社が一人心の意見や要望を受け止め、「一緒になっていい物を作ろう」という姿勢を示してくれるので働きやすいです。

⑦ 人の役に立っていると実感できる仕事です。まだ入社半年ですが、皆さんが優しくサポートしてくれるので不安はありません。スキルアップして、たくさんの方に挑戦したいです。

⑧ 点検や整備が終わった後の「ありがとう」の言葉が何よりのご褒美です。今後はお客様の満足度を追求しながら、後進にもいろいろ伝えていきたいと思っています。口下手なので背中を見て学んでくれたら嬉しいですね。

⑨ 船の部品を作っているのですが、完成品を見るのが楽しみです。今は機械化が進んでいるので、女性も働きやすいと思います。



▲こちらから動画が  
ご覧になれます。

今回は 九州唯一、全国でも数少ない  
救命艇メーカー

## 「豊永船舶有限会社」

※1 繊維強化プラスチック ※2 日本国内の貨物輸送に使用される船 ※3 港の外に停泊している船の乗組員の送迎などを行うサポート船 ※4 船に備付ける部品 ※5 津波から身を守る小型船



### 豊永船舶有限会社

佐伯市西浜2-16 ☎22-7793 FAX22-3110 <https://hoeyenpaku.jimdofree.com>

設立年月日：昭和53年3月 資本金：300万円 売上高：6,000万円 従業員数：9人